

子どもの粉薬 のませ方 乳児編

はじめに

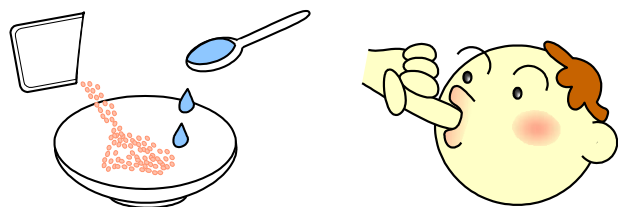
今日の薬はどうやってのみますか？
のんだことのある薬でも使い方や注意することが変わっていることがあります。

薬の使い方を病院や薬局で確認しておきましょう。

○いつのませるの？

○一回にのむ量は？

粉薬ののませ方 その1

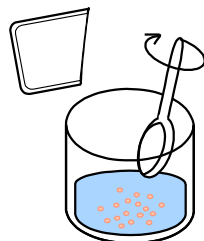


①小さな容器の中に粉薬をあけ、数滴の水を加えて、ペースト状に練ります。

②手をきれいに洗って、練った薬を指先につけ、お子様の口の中（上あごや頬の内側）に塗りつけます。

③最後に、水をふくませて、薬をのみこむようにしてください。

粉薬ののませ方 その2



①小さな容器の中に粉薬をあけ、少しずつ水を加えて、シロップ状（液体）にします。

②溶かした薬をスプーンやスポイト、哺乳瓶の乳首を使ってのませてください。

③薬をのんだ後、口の中に薬が残らないように、飲み物をのませてください。

*哺乳瓶の乳首を使う場合、穴が狭く、薬が十分に出ないことがあります。薬用の乳首（穴を少し大きく開けたもの）を用意すると良いでしょう。

注意事項

- ・水に溶けにくい粉薬もあるので、注意してください。
- ・熱湯は使わないでください。温度が高すぎると薬が変化してしまうことがあります。
- ・ミルクにませると、味が変わり、ミルクを嫌うことがありますので注意してください。

薬をのませるコツ

・ミルクを飲んだ後は、満腹になって薬をのまなかったり、ミルクと一緒にいってしまうことがあります。お腹が空いているときやミルクを飲む前など、薬をのむタイミングをずらすこともひとつの方法です。

・薬をいつ（どのタイミングで）のませるのか、指示を確認してからのませてください。



子どもの粉薬 のませ方 乳児編

はじめに

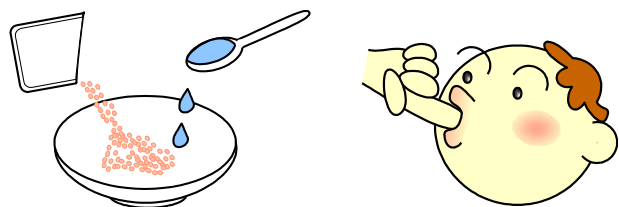
今日の薬はどうやってのみますか？
のんだことのある薬でも使い方や注意することが変わっていることがあります。

薬の使い方を病院や薬局で確認しておきましょう。

○いつのませるの？

○一回にのむ量は？

粉薬ののませ方 その1

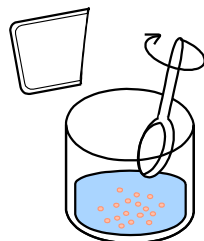


①小さな容器の中に粉薬をあけ、数滴の水を加えて、ペースト状に練ります。

②手をきれいに洗って、練った薬を指先につけ、お子様の口の中（上あごや頬の内側）に塗りつけます。

③最後に、水をふくませて、薬をのみこむようにしてください。

粉薬ののませ方 その2



①小さな容器の中に粉薬をあけ、少しずつ水を加えて、シロップ状（液体）にします。

②溶かした薬をスプーンやスポイト、哺乳瓶の乳首を使ってのませてください。

③薬をのんだ後、口の中に薬が残らないように、飲み物をのませてください。

*哺乳瓶の乳首を使う場合、穴が狭く、薬が十分に出ないことがあります。薬用の乳首（穴を少し大きく開けたもの）を用意すると良いでしょう。

注意すること

- ・水に溶けにくい粉薬もあるので、注意してください。
- ・熱湯は使わないでください。温度が高すぎると薬が変化してしまうことがあります。
- ・ミルクにませると、味が変わり、ミルクを嫌うことがありますので注意してください。

薬をのませるコツ

・ミルクを飲んだ後は、満腹になって薬をのまなかったり、ミルクと一緒にいってしまうことがあります。お腹が空いているときやミルクを飲む前など、薬をのむタイミングをずらすこともひとつの方法です。

・薬をいつ（どのタイミングで）のませるのか、指示を確認してからのませてください。

